

医療法人徳洲会

札幌徳洲会病院



病院データ

住所 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1丁目1番1号

URL http://www2.satutoku.jp/

連絡先(窓口) 臨床研修センター 中條秀樹

011-890-1110 (代表) /070-6607-1548 (直通)

dr-edu-satutoku@tokushukai.jp

外来患者数··········· 479人/日※令和4年度(2022年度)実績 入院患者数·········· 260人/日※令和4年度(2022年度)実績

給与(月額) 42万円



専門研修プログラム

内科

札幌徳洲会病院内科専門研修プログラム

「世界を意識し活躍する内科医」

総合内科医として全人的・全身的な診療能力を身につけ地域に貢献できる人格形成と、どの様な環境下でも活躍の場を見出す医師の育成を目指しています。米国総合内科専門医の教育等により、総合的かつ専門的なエッセンスを交えたグローバルな研修です。

〔連携施設〕

【大学病院】札幌医科大学附属病院

【病院】共愛会病院/JR札幌病院/柏葉脳神経外科病院/札幌東徳洲会病院/江別市立病院/新ひだか町立静内病院/千葉徳洲会病院 【特別連携等】日高徳洲会病院

敷 取 ぬ 科

札幌徳洲会病院整形外科専門研修プログラム

「骨折に始まり、骨折に終わる」

変性疾患や炎症性疾患などを治療する一般整形外科に加え、重度四肢外傷に対して高いレベルの医療を提供する機能再建型の整形外科外傷センターにおいて、一般的な骨折治療から世界的な標準であるAO理論に基づき、高い治療技術と知識を学ぶことができます。

〔連携施設〕

【大学病院】北海道大学病院/札幌医科大学附属病院

【病院】羊ケ丘病院/北海道立子ども総合医療・療育センター/済生会小樽病院/帯広厚生病院

於 合診療科

札幌徳洲会病院総合診療科専門研修プログラム

「新たな価値への挑戦!」

総合診療医としての全人的・全身的な診療能力を身につけ地域に貢献できる人格形成と、どの様な環境下でも活躍の場を見出す医師の育成を目指しています。米国総合内科専門医の教育等により、総合的かつ専門的なエッセンスを交えたグローバルな研修です。

〔連携施設〕

【病院】松前町立松前病院/共愛会病院/せたな町立国保病院/柏葉脳神経外科病院/江別市立病院/日高徳洲会病院/東葛辻仲病院/ 千葉徳洲会病院

【診療所】健康会おおあさクリニック/ニセコインターナショナルクリニック





院長 奥山 淳

院長から

当院は昭和58年(1983年)に白石区栄通18丁目に開設され、平成24年(2012年)7月に厚別区 大谷地へ新築移転をいたしました。

北海道中から重度四肢外傷疾患の患者を受け入れている「整形外科外傷センター」や、救急科と総合診療科を統合し、それぞれの機能を併せ持つ「プライマリーセンター」を中心とした救急 医療を展開しており、整形外科、総合診療科、内科専門研修プログラムにおける「基幹施設」です。

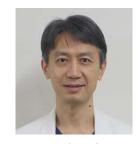
急性期の整形外科や急性期の内科に関して、多くの臨床経験を得られることを保証いたします。 「札幌徳洲会病院」にご興味のある研修医の皆さんのご応募をお待ちしております。

副院長/整形外科外傷センター長 整形外科専門研修プログラム統括責任者

当院は救急医療に注力しており、整形外科外傷症例を多く治療しています。一般的な骨折はもちろんのこと、重度関節内骨折や寛骨臼骨折といった難しい骨折手術、マイクロサージャリー技術を必要とする切断指(肢)再接合や皮弁術なども精力的に行っています。重度開放骨折などにおいては、骨折は整形外科医、軟部組織再建は形成外科医と分担して治療にあたる施設が多いですが、当院ではorthoplastic surgeonとして、骨折も軟部組織再建も当センターの医師が、一貫して治療にあたっています。

専攻医の存在は、我々指導医にとっても刺激になりますし、「教えることは学ぶこと」と言われるとおり、我々の勉強にもなります。

整形外科の基本である「外傷」に興味を持っている皆さんと、一緒に仕事できることを楽しみにしています。



副院長/ 整形外科外傷センター長 倉田 佳明

プライマリーセンター部長

当科は、プライマリセンターという立ち位置で救急搬送された患者対応、その後の入院管理業務を中心に担当し、連携病院での外来診療業務も可能としています。また、当院自体は札幌市の南東部に位置するため、市外からも多く、様々な疾患を抱えた患者の救急搬送を受け入れていますので、幅広く診療したい先生や「飽きっぽい性格で、一つの診療科に絞れない。」などの先生も歓迎しております。

内閣府の発表によれば、北海道の高齢化率は全国でも上位に入ると予想され、札幌市においては、 高齢者の転入も増加しています。是非、専攻医としてチームの一員に加わり、地域医療に貢献する 力を発揮していただければと思います!



プライマリセンター部長 山田 達也





